

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 愛知県立千種高等学校
種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()
所在地 〒465-8507
名古屋市名東区社台2-206
E-mail kakitsubata@hotmail.co.jp(大宮用)
Website www.chigusa-h.aichi-c.ed.jp
児童生徒数 男子 440名 女子 656名 合計 1096名
児童・生徒の年齢 15歳～17歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

本校では学校行事、授業、インターアクトクラブの部活動などでESDに関する活動をしています。

学校行事では、国際理解・平和・人権に関連して、世界で活躍されている講師を招き、国際協力について考える「国際理解講演会」、世界10カ国のネイティブ講師を招き、各クラス4人×10組のグループに分かれてすべての国の文化体験をし、自分のクラスに戻り10カ国の体験共有をする「異文化講座」、英語の語学スキルを伸ばし英国の文化理解を目的とする「イングランド研修」、国際理解の一つのツールとして、英語に親しみ、その語学スキルを伸ばす「英語キャンプ」などを実施しています。

授業では、地球規模の問題に対する国連システムの理解として、本校国際教養科では「模擬国連」の授業を展開しています。国連システムの理解をした後、受講生徒がその年度に取り組む世界的な課題を選定し、関連国を確認し、その国の代表者になりきり、一年をかけて解決策を模索します。また各教科には学習指導要領に示されているESDに深く関わる項目に留意しつつ授業を展開して頂くように依頼しました。

インターアクトクラブでは、国際理解・食育の活動としては、豊田市にあるNPO法人アース・アズ・マザーズさんにお世話になり、田植え・草取り・収穫などの農業体験をしました。これは世界の食糧事情を学ぶ導入にするための実体験で、体験後飢餓・食品ロス・セカンドハーベストなどを勉強しました。人権・環境問題に関連しては、昨年に引き続き文化祭でエシカルファッションショーを実施しました。適正な対価が支給される労働環境で生産された無農薬素材を用いて作られた衣服をレンタルして、本校生徒からモデルを募り、在校生や一般来場者の前でフェアトレード推奨と環境保全を訴えました。防災に関しては、教育委員会からの指定研修の締めくくりとしてインターアクトクラブが、名古屋大学等で研修を受けた内容を全校生徒に発表しフィードバックしました。

その他にも、フィリピンのストリートチルドレン救済のための募金活動や絵手紙交換、エコキャップ回収運動を通じたワクチンの提供、異文化交流のために大学への留学生を招いて実施するインターナショナル・パーティー、本校への留学生とともにを行うインターナショナル・ランチパーティーなど、本校生徒が広く世界的な課題に目を向けられるような機会や、多文化に触れ合う機会を提供しています。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（インターアクトクラブの活動として実施）